



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年10月23日

上場会社名 株式会社共成レントム 上場取引所 東
 コード番号 9680 URL <http://www.kyosei-rentemu.co.jp/>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）黒川 和雄
 問合せ先責任者 （役職名）執行役員経理部長 （氏名）森 啓貢 TEL 0155-33-1380
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成28年3月期第2四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
28年3月期第2四半期	9,849	△6.9	746	12.7	715	11.7	455	18.4
27年3月期第2四半期	10,576	6.4	662	27.0	640	41.9	384	51.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	59.13	—
27年3月期第2四半期	49.92	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
28年3月期第2四半期	36,586	14,640	40.0	1,900.28
27年3月期	37,077	14,335	38.7	1,860.64

（参考）自己資本 28年3月期第2四半期 14,640百万円 27年3月期 14,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
28年3月期	—	0.00			
28年3月期（予想）			—	20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	22,660	3.3	2,400	6.1	2,300	4.5	1,460	9.2	189.50

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	8,115,068株	27年3月期	8,115,068株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	410,891株	27年3月期	410,465株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	7,704,317株	27年3月期2Q	7,708,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、[添付資料] P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、政府の景気対策により企業収益及び雇用・所得環境の改善が図られ、緩やかな回復傾向が続いております。他方、世界経済は中国経済の減速懸念に端を発した世界的な株式市場の混乱、米国の利上げ見送り、ユーロ圏の債務問題及び欧州圏の難民問題等先行き不透明な状況で推移致しました。

当社の主力ユーザーである建設業界におきましては、関東圏では東京オリンピック関連工事、東北圏では震災復興関連工事の継続がありましたが、北海道圏では例年より早い雪解けの影響による早期発注工事があったものの第2四半期以降の公共工事発注が低調に推移し、全体では厳しい状況で推移致しました。

このような事業環境の下、建設機械レンタルリーディングカンパニーでありますアクティオグループとの連携強化、「レンサルティング®」（提案営業）の推進によりレンタルの付加価値を高め、多様化するお客様のニーズに迅速且つ的確にお応えすると共に新たなレンタル需要の発掘に努めて参りましたが、上半期の売上高は前期を下回りました。

一方、業務効率の向上に努め、原価の節減を推進した結果、利益面では前期業績を上回ることが出来ました。

その結果、売上高9,849百万円（前期比6.9%減）、営業利益746百万円（前期比12.7%増）、経常利益715百万円（前期比11.7%増）、四半期純利益455百万円（前期比18.4%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（総資産の状況）

当第2四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ491百万円減少し36,586百万円となりました。

（資産の状況）

流動資産は前事業年度末に比べ509百万円減少し14,515百万円となりました。主な内訳は現金及び預金の減少608百万円であります。

固定資産は前事業年度末に比べ17百万円増加し22,070百万円となりました。主な内訳は賃貸用資産の購入等による有形固定資産の増加19百万円であります。

（負債の状況）

流動負債は前事業年度末に比べ321百万円増加し10,746百万円となりました。主な内訳は未払消費税等の減少250百万円、設備関係支払手形の増加591百万円であります。

固定負債は前事業年度末に比べ1,117百万円減少し11,199百万円となりました。主な内訳は長期未払金の減少872百万円、長期リース債務の減少348百万円であります。

（純資産の状況）

以上の結果純資産は、前事業年度末に比べ304百万円増加し14,640百万円となり、当第2四半期会計期間末の自己資本比率は40.0%、1株当たり純資産は1,900円となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期決算短信（平成27年5月8日公表）において発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,003,967	8,395,080
受取手形及び売掛金	4,925,863	5,145,437
商品及び製品	74,196	55,206
原材料及び貯蔵品	684,561	499,615
その他の流動資産	439,307	524,017
貸倒引当金	△103,551	△104,059
流動資産合計	15,024,344	14,515,297
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用資産		
簡易建物（純額）	2,194,312	1,884,221
賃貸用機械装置（純額）	2,113,034	2,140,755
土留パネル（純額）	5,389	2,523
賃貸用車両・運搬具（純額）	2,228,249	3,147,573
リース資産（純額）	7,780,662	7,423,353
賃貸用資産合計	14,321,648	14,598,427
自社用資産		
建物（純額）	1,340,498	1,224,762
土地	5,158,091	5,158,091
その他（純額）	472,759	331,647
自社用資産合計	6,971,350	6,714,502
有形固定資産合計	21,292,998	21,312,930
無形固定資産	285,047	281,218
投資その他の資産		
投資有価証券	161,223	162,585
関係会社株式	10,000	10,000
長期前払費用	14,107	11,798
繰延税金資産	127,564	132,675
保険積立金	21,499	22,231
その他	192,879	188,979
貸倒引当金	△51,867	△51,682
投資その他の資産	475,406	476,587
固定資産合計	22,053,452	22,070,736
資産合計	37,077,797	36,586,034

（単位：千円）

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	3,403,473	3,058,386
設備関係支払手形	259,317	850,694
買掛金	734,367	781,274
短期借入金	1,005,260	1,056,334
リース債務	1,621,029	1,640,295
未払金	2,146,695	2,622,467
未払法人税等	493,222	270,554
預り金	11,429	12,257
未払消費税等	325,354	74,744
賞与引当金	227,440	213,035
株主優待経費引当金	3,377	4,727
その他の流動負債	194,339	161,813
流動負債合計	10,425,306	10,746,585
固定負債		
長期借入金	1,528,290	1,631,316
リース債務	6,840,184	6,491,922
長期末払金	3,948,511	3,076,130
固定負債合計	12,316,986	11,199,369
負債合計	22,742,293	21,945,955
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,013,011	3,013,011
資本剰余金	2,367,521	2,367,521
利益剰余金	9,194,435	9,495,915
自己株式	△259,162	△259,642
株主資本合計	14,315,805	14,616,805
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	19,698	23,273
評価・換算差額等合計	19,698	23,273
純資産合計	14,335,504	14,640,079
負債純資産合計	37,077,797	36,586,034

（2）四半期損益計算書
（第2四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）
売上高	10,576,091	9,849,907
売上原価	8,395,632	7,595,881
売上総利益	2,180,458	2,254,026
販売費及び一般管理費	1,518,079	1,507,391
営業利益	662,379	746,635
営業外収益		
受取利息	4,619	4,868
受取配当金	1,489	7,448
受取保険金	45,924	12,610
受取賃貸料	6,590	5,854
その他	10,955	17,732
営業外収益合計	69,580	48,514
営業外費用		
支払利息	86,519	76,789
その他	4,616	2,485
営業外費用合計	91,136	79,275
経常利益	640,823	715,874
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,947
特別利益合計	—	1,947
特別損失		
固定資産除却損	1,410	2,488
リース解約違約金	—	251
特別損失合計	1,410	2,739
税引前四半期純利益	639,412	715,082
法人税、住民税及び事業税	270,504	247,841
法人税等調整額	△15,858	11,668
法人税等合計	254,645	259,510
四半期純利益	384,767	455,572

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。